



みすずっ子応援団通信

今年度も、長野県が進める、地域と共にある学校づくり「信州型CS（コミュニティスクール）」の一環で地域の学校支援ボランティアのみなさんに「みすずっ子応援団」として様々な活動にご支援をいただいています。今年度の応援団のみなさんによる学校支援の様子をお伝えします。

クラブ地域講師

4年生以上の児童が参加するクラブ活動。今年度は、子どもたちに希望調査を行いながら11のクラブが発足しました。その中で「みすずっ子応援団」の地域講師の皆さんに5つのクラブ（煎茶クラブ・サークル花クラブ・機織りクラブ・地域探検クラブ・陶芸クラブ）でご指導いただきながら活動をしてきました。講師の皆さんには、毎回、資料や材料の調達を始め、時間より早く来校していただいて、子どもたちがすぐに活動に取り掛かれるように事前準備をしていただきました。心より感謝申し上げます。



煎茶クラブは、昨年度に引き続ききらめき館をお借りして活動しました。本年度は4名の講師の先生にお世話になりました



煎茶クラブでは、お茶の入れ方をとてもわかりやすく教えてもらって、一人ひとり体験することができました。友だちが入れてくれたお茶とお菓子の組み合わせもよく、とてもおいしかったです。自分でお茶を入れるとき、緊張していたのですが、先生が優しく教えてくれたのでスムーズに入れることができました。友だちが入れているときは、自分も見ながら一緒に学ぶことができよかったです。最後のクラブのときには、紅茶を飲んで、いつもとは違うおいしいお菓子を食べることができてよかったです。お茶会もして、とても楽しい時間をすごせました。

1年間、煎茶の作法を優しく、たくさん教えてくださってありがとうございました。

（煎茶クラブ長 ○○ ○○さん）

機織りクラブでは、2名の講師の先生にお世話になりました。資料館にある機織り機で、小物入れを作りました。昔の道具が現役で、動いている姿を間近に見ることができて貴重な体験ができました。



機織りの目標は、「みんなで楽しく機織りをしよう」で、みんなが楽しく出来ました。機織り機が2台しかなく、織れていない人は、みんなで布を裂くなど、積極的にお手伝いをしていて良いと思いました。

機織りの外部講師の先生や担当の先生、ありがとうございました。とても楽しかったです!! それにすてきな作品ができてよかったです。

（機織りクラブ長 ○○ ○○さん）





陶芸クラブでは、2名の講師の先生にお世話になりました。学校の粘土釜を使って、素敵な焼き物をいくつも作ることができました。素焼きや本焼きの際には、何度も学校へ足を運んでくださり、釜の温度や作品の状態を確認していただきました。



私は初めての陶芸クラブで、陶芸がどのようなものなのか、ほとんど知りませんでした。二回目の方もいて、みんなとても上手に作品を作っていてすごいと思いました。友だちの作品を参考にしてみたり、話をしながら作ったりと、とても楽しい作品作りになりました。

陶芸を一から始めた私に、丁寧に優しく教えてくださった先生方、本当にありがとうございました。すごく楽しくて面白い体験ができました。

(陶芸クラブ長 ○○ ○○さん)



サークル花クラブでは、3名の講師の先生にお世話になりました。毎回、花卉を制作して先生が用意してくださった花を生けて楽しみました。45分間という短い時間の中で子どもたちが作品を仕上げ、花を楽しめるように工夫してくださり、毎回、子どもたちが作品と花をうれしそうに持ち帰る姿が見られました。



クラブを通して、今までやらなかった生け花が体験できてよかったです。花を生けたり、自分で作ったいろいろな花きの花を生けて、みんなの作品を鑑賞したりすることができました。教えてもらったことを生かして家でも花を生けて飾りたいです。

先生方には、花の種類や名前、生け方を教えてもらいありがとうございました。

(サークル花クラブ長 ○○ ○○さん)



サークル花クラブでは、クラブ最終日に視聴覚室で、お茶をたてる茶道体験をしました。初めての作法に戸惑いながらも、自分のたてたお茶を友だちに飲んでもらう貴重な体験をすることができました。



地域探検クラブでは、1名の講師の先生にお世話になりました。郷土史を研究されている先生が毎回貴重な資料を印刷してくださったり、市のワゴンで実際に現地に行って学習するなど、子どもたちに郷土の歴史や生活、人物に焦点をあてて丁寧にお話してくださいました。



資料館の中のいろいろなものを見たり、美鶯地区の山や川、石碑、堤や水路、ダムなどいろんな場所を見学して、講師の先生から歴史やいわれを教えてくださいました。特に印象に残っているのは笠原地区の見学です。

(地域探検副クラブ長 ○○ ○○さん)

いろいろ教えてくださいましたが、ぼくが、一番印象に残っているのは、2番井のところでした。矢島先生のおかげで、地域のことをたくさん知ることができました。これからも、元気いっぱい教えてください。

(地域探検クラブ長 ○○ ○○さん)



放課後学習支援ボランティア

6月から12月までの間、不定期ですが水曜日の放課後(15:30~16:15)に、4~6年生を対象として、放課後学習を実施してきました。水曜日の放課後は、学校職員が会議のため、地域の学習支援の先生方に子どもたちが算数で苦手を感じているところを個別にご指導いただいています。本年度は8名の支援員の先生にお世話になりました。子どもたちの振り返りにもあるように、講師の先生には、子どもたち一人ひとりに丁寧に教えていただき、子どもたちも「できた わかった うれしいな」と達成感を味わうことができ、自信をもつことができました。

毎週水曜日に放課後学習で教えていただき、ありがとうございました。放課後学習をやったことで、小数の問題がすごく出来るようになりました。プリント1枚終わったら、シールを1枚もらえるというので、ものさしがシールでいっぱいになりました。放課後学習で学んだことを生かして、中学でもがんばっていきます。本当にありがとうございました。

(6年生)

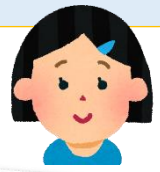


放課後学習の先生。勉強でわからないところを親切に教えてくれてありがとうございました。わかりやすく教えてくれたのでとてもよくわかりました。問題の答え合わせで、かなりおまけで丸にしてくれてありがとうございました。約1年間本当にお世話になりました。(6年生)



放課後学習は初めてだったけれど、今までわからなかったことがわかるようになって1問解くごとにすごくうれしかったです。放課後学習の先生は、わからないとヒントをくれたりしてとてもわかりやすく教えてくれました。本当にありがとうございました。

(6年生)



読み聞かせ・図書館整備ボランティア

本年度は読み聞かせと図書館整備をあわせて 19 名の方にご登録いただきました。

読み聞かせボランティアの皆さんには、ほぼ毎週朝の読書の時間に読み聞かせに来ていただいています。また、月に1回夕方に学校へ集まいただき、読み聞かせの計画を立てるための打合せ会も行っています。

朝の活動での読み聞かせは、毎年行っているのでも子どもたちにもすっかり定着した感があります。自分で読む読書と違い、ボランティアの皆さんが打合せをして選んでくれた本を上手に読んでくれるので、子どもたちの言葉の感じ取り方や、表現の方法等が広がるよい経験となっています。

読書旬間中には、「おはなしの部屋スペシャル」を企画していただく等、たくさんのおもたちにも本を読む楽しさを教えてくださっています。



本年度のクラブ活動、放課後学習支援は終了いたしますが、美篤小学校では随時、学校支援ボランティアを募集しています。ご協力いただける方はお気軽に下記までご連絡ください。今後は、「図書館整備・読み聞かせ・花壇整備・放課後学習支援、クラブ地域講師」などの他に、陸上の練習や運動会前の体育の授業を補助していただく方、学年・学級園の作物と一緒に作ってくださる方などもお待ちしております（市のボランティア保険の加入手続きは学校で行います）。

さらに、来年度は「みすずっこ応援団の部屋（仮）」を開設する予定です。これまでご協力いただいている学校支援ボランティアの皆さんの他にも、地域の方が気軽に学校に足を運んでもらい、子どもたちと交流したり、授業中や休み時間の様子を見守ってくださる場所となると嬉しいです。机や椅子もありますので、休み時間に子どもたちと話をしたり、一緒に遊んでいただいたりすることでもよいかもしれません。子どもも地域のみなさんも元気になるコミュニティスクールを地域のみなさんと一緒につくっていきたいと考えています。

＜お問い合わせ＞

美篤小学校 金山 賢（教頭）

TEL 72-2588 FAX 72-2580